



西之表

市政の窓

第334号／平成2年7月1日発行 ■発行／鹿児島県西之表市役所 ■編集／総務課秘書広報係 ☎②-1111



国上小・勤労体験学習

上手に田植え

「汗を流す子供」の育成をすすめている国上小学校では、勤労体験学習の一環として、5月26日、全校生徒156人による「田植え」が行われました。

蓑、笠を身につけた指導員に手植えの方法を教してもらった子供たちは、さっそく素足で田んぼに入り、慣れないながらも、もち米の苗を1株1株、丁寧に植え付けました。

10アールの田植えを終えた子供たちは、早くも、収穫祭に行われる親子もちつき大会が待ちどおしいようでした。

日交流の地
花と香りの
ロマン島

1990 7

7
月
の
行
事
予
定

8日(日) 歴史講演会「西郷と大久保の妻たち」

講師：五代夏夫先生 (午前10時～・市民会館)

14～15日 第31回県民体育大会熊毛地区大会

(上屋久町営陸上競技場ほか)

21～22日 第21回種子島鉄砲まつり

(市街地)

第2・第4土曜日、7/14・7/28 市役所業務はお休みです

猛威

台風 集中豪雨

厳重警戒

平成元年 9月19日13時10分
最大瞬間風速
台風22号 60.0mを記録

台風に伴う高波が西之表港を襲う

平成元年九月十七日、石垣島の南南東の海上で発生した台風「二十一」号は、勢力を強めながら北上し、十九日昼前から夕方にかけ種子島を暴風域に。
午後一時、台風二十二号は最大瞬間風速六〇m（種子島測候所観測史上最高）を記録。
本市だけでも、農作物被害二千二百ha、家屋損壊四十八棟、負傷者一人。総被害額は一億八千八百万円にのぼった。

平成二年五月三十一日、梅雨入り宣言。今年も、集中豪雨と台風シーズンを迎えまた。

本市における自然災害は、台風、季節風による強風・塩

害のほか、大雨による河川の氾濫・洪水・土砂くずれ、崖くずれなどが主なものとなっています。

大きな災害につながる台風や大雨は、まさに自然の猛威とも言えますが、地震などに比べ、気象情報などである程度予測がたち、事前の準備や心構えで災害を未然に防ぐことも可能です。

集中豪雨

は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のこと

で、一般的に雨量が一時間に百ミリメートルを超えた場合を言い、梅雨の末期によく発生します。

大雨情報（大雨注意報・警報）はテレビ・ラジオで放送されますが、特に警報は緊急事態を意味しており、厳重な警戒が必要です。気象情報や市、防災関係の広報をよく聞き、危険な土地では、いつでも避難できる準備体制を整えておくことも大切です。

付近で①地割れ②湧水が濁る③地中で木の根が切れる音がする④急に水が吹き出す⑤小石がバラバラ落ちてくる、など現象があると非常に危険

な状態と言えます。

台風

は、熱帯性低気圧のうち最大風速が毎秒十七以上のものを言い、年平均三〜五個、日本に上陸。

小型の台風でも、進路によつては想像以上の被害をもたらすこともあり、種子島においては、東シナ海側を通過する台風が最も危険とされています。

風水害対策

①普段から、自分の住んでいる場所がどんな所であるか調べておき、②気象情報によく耳を傾け、対策をとり、③もし災害が発生した場合でも

お互いに助け合えば、大切な命も失わず、被害も最小限におさえることが出来るでしょう。

また、風水害で特に大きな痛手を被る農業にあつては排水施設などの点検、管理を十分に行うとともに、農作物を守るため、日頃から防風対策に心がけることも極めて重要です。

風水害による本市の十年間の被害額は何と四十一億円余り（次ページのとおりに）のほります。それぞれの教訓を生かし、台風、集中豪雨に備えましょう。

わが家の台風対策

- 停電に備えて懐中電灯やトランジスタラジオの準備を
- 避難に備えて貴重品などの非常持出品の準備を
- 台風情報を注意深く聞く
- むやみに外出しない
- 飲料水を確保しておく（断水などの恐れが）
- 浸水などの恐れがあるところでは、家財道具や食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所へ移動
- 病人や乳幼児、身体の不自由な人などを安全な場所へ

- 瓦のひび、割れ、ずれ、はがれはないか
- トタンはめくれやはがれがないか
- テレビアンテナ・看板・板べい・プロパンガスボンベにぐらつきはないか

- 太陽熱温水器に水をはったか

- 鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは室内へ

- 雨どいに落ち葉や土砂がつかまっているか。継ぎ目ははずれや塗装のはがれ、腐りはないか
- 雨戸にガタツキやゆるみはないか



- 窓ガラスにひび割れ、窓枠のガタツキはないか。また強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置を

六月の市長動静



- 1日○第二十一回種子島鉄砲まつり定期総会
- 2日○母子保健推進員研修会 辞令交付
- 3日○市消防操法大会
- 4日○畑かん推進員会
- 6日○全国防災協会総会・災害復旧事業促進全国大会（宮城県）
- 8日○熊毛振興協議会・熊毛広域市町村圏協議会
- 11日○サンライフ運動総会
- 11日○熊毛地区甘しよでん粉対策協議会
- 12日○種子島観光連絡協議会 会総会
- 13日○消防後援会連合会総会
- 13日○記者会見
- 15日○平成二年第二回西之表市議会定例会
- 27日○全国市長会（東京）
- 30日○市長と語る会（立山）

(3)

S55～H1 本市の風水害発生状況

(総降雨量mm 日雨量mm/日 時間最大雨量mm/時)
台風：最大瞬間風速・気圧

被害額

S55, 6.14～15	集中豪雨	総168.5日89.0時36.5	48,700千円
" 9.10～11	台風13号	41.0m/s 966.2mb	226,758千円
" 10.13～14	台風19号	42.1m/s 955.1mb	424,046千円
S56, 10.21～22	台風24号	31.0m/s 991.3mb	186,491千円
S57, 5.6	竜巻	(住吉浜之町)	910千円
" 8.25～27	台風13号	37.2m/s 955.2mb	275,983千円
" 9.24	台風19号	34.2m/s 985.4mb	224,462千円
S58, 4.9～10	大雨	総55.0日43.0時13.5	24,986千円
" 4.14～15	大雨	総162.5日117.0時40.5	59,000千円
" 5.30～31	大雨	総247.0日229.0時51.0	155,393千円
S59, 7.29～30	台風7号	33.9m/s 991.5mb	128,388千円
" 8.25～26	大雨	総137.5日114.0時35.0	357,655千円
S60, 6.18～19	大雨	日87.0	32,800千円
" 8.8～9	台風8号	29.0m/s 993.7mb	41,479千円
" 8.30～31	台風13号	45.7m/s 982.2mb	159,113千円
S61, 5.28～29	大雨	日56.5時22.0	400千円
" 7.17	台風8号	26.1m/s 991.9mb	18,457千円
S62, 1.12～13	強風	34.3m/s	46,317千円
" 2.2～3	強風	32.1m/s	100千円
" 6.19～20	集中豪雨	日92.0	392,689千円
" 7.14～17	台風4号	21.4m/s	31,173千円
" 8.30～31	台風12号	28.2m/s 1000.4mb	31,640千円
" 10.5	大雨	総119.5日118.5時66.5	8,500千円
" 10.15～16	台風19号	35.7m/s 986.6mb	210,000千円
" 10.24～25	大雨	総247.5日163.5時76.0	195,047千円
" 11.27	大雨	総121.5日121.5時45.5	30,000千円
S63, 7.25～26	大雨	総174.5日101.0時33.5	18,400千円
H1, 5.23～24	大雨	総219.0日168.5時31.0	68,607千円
" 6.22～23	大雨	総146.5日101.0時23.5	201,630千円
" 7.27～28	台風11号	49.5m/s 961.9mb	318,370千円
" 9.19	台風22号	60.0m/s 988.1mb	188,457千円

忘れてならない
自然の

九州南部に接近した台風22号(平成元年9月19日12:00現在)

種子島宇宙センターから昭和59年8月3日打ち上げられた気象衛星

「ひまわり3号」から撮影

写真提供：種子島測候所

市人事異動

市は六月一日付で、市職員の人事異動を発令しました。その内容は次のとおりです。

職員名

新所属

旧所属

奈尾 正友 都市計画課 古田中学校用務員
田頭 秀明 古田中学校用務員 (新規採用)

(市長) 随想

男よ強く逞しく

榎本 修

全国防災協会総会災害復旧事業促進大会にみちのく仙台北の松島まで出張した。

その松島町は面積約五十四平方キロ、人口一万七千五百人で、そう大きな町ではないが、その観光客は年間五百万人といわれる観光のまちである。

松島は日本三景の一つであることは有名である。伊達正宗ゆかりの国宝瑞巖寺を松島湾奥の中心に据え、それを取り巻く赤松の森林群、海面には八百八島とも言われる松におおわれた大小の島々、これ等に囲まれた波おだやかな松島湾。さすが、かの芭蕉が「あー松島や松島や」と絶句したのも、むべなるかな。

全島岩石の島、その岩を割り、しっかりと根を張り通し、幾星霜も生き続け、生まれ代

わっている松の生命力の強さ、逞しき、波濤山なす外海に面する島の松は黒松と聞く。波静かな湾内湾奥は赤松の美林である。げに、男性と思われる黒松が赤松の妻子をしっかりと護っている様に感じられる。世の男性よ、我々もこの黒松の如く、強く逞しく生きなければなるまい。

さて、我がふるさとの松は残念ながら松喰い虫の被害で氣息ええんだ。波風荒い海岸で幾星霜も耐え抜く生命力を持つこの松が小さな虫にやられるとは、天の摂理の皮肉さよ？然し、努を怠ってはならない。往時の白砂青松のふるさとを夢見て。

(平成二年六月十七日)

西之表市長期振興計画 (シリーズ⑧保健医療の充実)

①昭和63年度 健康審査実施状況 (対象人員7,845人)

一般健康審査 受診者2,381人 30.4%	基本健康審査 受診者1,180人 15.0%	健康審査を受けなかった者4,284人 54.6%
------------------------------	------------------------------	-----------------------------

②③④資料：平成元年4月1日現在

その他 27人(14.2%)	病院 2	医 師 20人
不慮の事故 5人(2.7%)		歯 科 医 師 5人
老 衰 15人(7.9%)		保 健 婦 10人
肺炎・気管支炎20人(10.5%)		薬 剤 師 8人
心臓疾患 35人(18.4%)	一般診療所 10	レントゲン技師 2人
脳血管疾患 38人(20.0%)		衛生検査技師 3人
悪性新生物 50人(26.3%)	歯科診療所 5	助 産 婦 8人
		鍼 灸 師 9人
		栄 養 師 15人

②原因別死亡者数(190人)

③医療施設

④医療技術者 (80人)

一人一人が健康で長生きすることは、市民みんなの願いです。

このため、母親の妊娠期から老年期に至るまでの一貫した生涯健康管理体制、体力づくりを推進し、市民自らの健康管理と各種疾病の予防体制を強化します。

また、市民が、いつでもどこでも必要な医療が受けられる環境づくりを促進します。

シリーズで紹介する長期振興計画。六回目は、第三章「市民生活の充実とうるおいのある環境づくり」のうち第二節「保健医療の充実」について。

本市の保健医療は、予防思想の普及と相まって民間主導による医療体制の充実促進など年々向上してきています。

が、一方では、近年の平均寿命の伸長や食生活の変化等によって、成人病に起因する疾病が増加の傾向にあります。

昭和六十三年の原因別死亡者の割合をみると、悪性新生物が二六・三割、脳血管疾患二〇・〇割、心臓疾患十八・四割となっており、これらで全体の三分の二を占めるに至っています。しかし、毎年実施される一般健康診査(基本健康診査を含む)の受診率は四十五割と低い結果となっています。市民自らの健康管理や予防思想の普及を積極的に推進するため、次の施策を講じて、保健医療の充実をはかります。

「サンライフ運動」の推進

推 進

① バランスのとれた食生活による健康づくりを推進するため、サンライフ栄養教室「健康チャレンジ三百キロカロリ教室」及び地域栄養改善教室を開催します。

また、その指導者である食生活改善推進員の養成、確保をはかります。

② 健康な子供を生むための妊娠前から妊娠中の健康管理、審査、指導の徹底をはかり、乳幼児の健康審査、栄養強化食品の支給をします。

また、虫歯予防対策として、一、二歳児を対象にフッ素塗布事業を行います。



③ 青少年の健康と体位向上のため、学校給食、栄養指導の強化等により、栄養摂取の改善をはかります。

また、児童、生徒に多いむし歯、近視、寄生虫等の予防、治療の徹底に努めます。

④ 成人病の予防には、壮年期からの健康づくり、定期的な健康診査の受診が大切であり、このため、老人保健法に基づき、四十歳以上の市民を対象に各種の保健事業を実施します。

⑤ 老人保健対策として、気軽にできるゲートボール、歩こう運動等、スポーツ、レクリエーション活動の活性化をはかります。

⑥ 健康づくりに関する意識の啓発のため、地域ごとに各種健康教室、健康づくりの集いを開催します。

⑦ 市民に密着した保健相談指導、健康教育及び健康診査の場となる保健センターの設置をはかるよう努めます。

健康をまもる環境づくり

健康をまもる環境づくり

① 胃ガン、婦人ガン検診の重要性の周知をはかり、徹底した検診体制を推進し、早期発見、早期治療の指導を強化します。

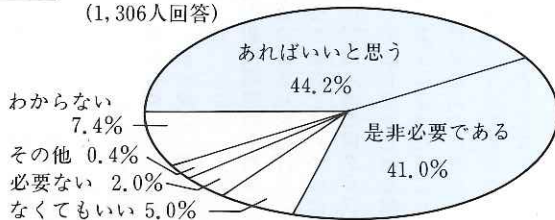
また成人層に多い循環器系、神経感覚系の疾病等についても関係機関、団体と

市民アンケート集計結果から

Q57 保健衛生対策として、今後何に最も力を入れる必要があると思いますか。(2択, 1,695人回答)

- | | |
|------------------------|-------|
| 1. 休日・夜間の救急医療体制の充実 | 47.4% |
| 2. 自分の健康は自分で守るという意識の啓発 | 21.7% |
| 3. 成人病の健康診査の充実 | 12.3% |
| 4. 保健センター等の設置 | 6.0% |
| 5. 地域での保健活動の推進 | 5.6% |
| 6. 母親と乳幼児の健康診査や健康相談の充実 | 2.1% |
| 7. 献血運動の推進 | 2.1% |
| 8. その他 | 0.4% |
| 9. わからない | 2.4% |

Q69・力 徳洲会病院について
(1,306人回答)



私たちの村づくり方策⑤安城校区

安城校区は、市の中心地から東へ約16kmに位置し、南北に細長く、比較的冬も温暖な地域である。六つの集落からなり、総戸数は二四〇戸、うち農家戸数は一三五戸。産業の中心は農業で、米、甘藷、サトウキビ、エンドウ



安城校区長
徳夫 徳夫さん

村づくり
スローガン

知恵を出し 汗を流して
皆んなで興す村づくり

等を作っている。しかし、他の校区に比べて農地の基盤整備の面で立ち遅れており、今後は基盤の整備を進め、それにより、園芸、花等を盛んにし、同時に所得の向上をはかっていきたい。

社会教育については、「自分から求め、やりぬく生徒」を目標に、学校、PTA、校区育成協議会などが連絡を密にしなが、豊かな風土の中で伸び伸びとした明るい安城の子供を育てていきたい。

ところで、安城校区で最も深刻な課題の一つは、農家の

後継者対策である。最近、若者の都会への流出は日常のこととなってしまい、校区の過疎化は著しい。そのため、農家を継ぐ若者も不足している状態が続いている。それらの問題は一校区だけで解決できる問題ではなく、市など行政ならびに各機関のご指導をいただきながら、校区としても十分話し合っ、出来る限りの努力をしていく必要がある。

多くの問題を抱えてはいるが、それらの問題を一つ一つ解決して、人情豊かな、ぬくもりのある校区づくりのため、積極的に取り組んでいきたい。

第三次 (平成2年度～11年度)



連携して、早期発見、適切な診療指導を推進します。

- ② 伝染病予防のため、清掃薬剤散布等を拡充し、伝染病媒体の撲滅をはかると共に、衛生思想の普及に努めます。また、予防接種の徹底を図ります。
- ③ 結核予防のため、検診、予防接種を徹底します。
- ④ 精神衛生対策として、精神障害の発生の実態を把握し、適切な措置を講ずると共に、精神衛生思想の普及をはかります。
- ⑤ 老人痴呆の実態を把握

- ① 本市の医療は民間医療機関に頼っており、医師、歯科医師の数は不足している現状にあるため、医師会等の協力を得て、その確保に努めます。
- ② 第一次救急医療体制としての休日在宅医制が医師会

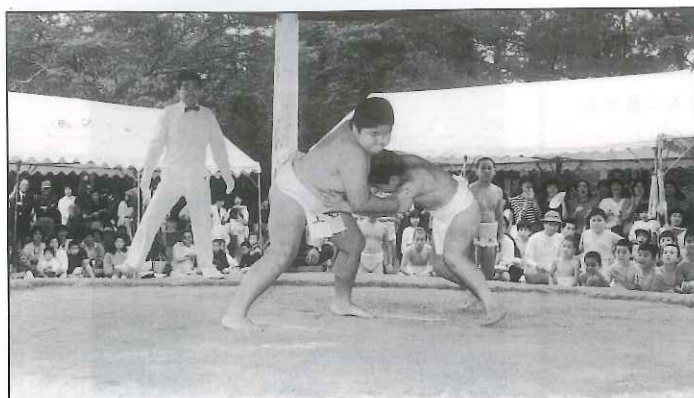
安心して医療が受けられる

体制づくり

- ③ 第二次救急医療施設の整備充実を促進し、休日または夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保します。
- ④ 第三次救急医療施設への搬送が円滑に行われるよう搬送体制の整備をはかります。
- ⑤ 血液の確保のため、「愛の献血助け合い運動」の月間を設け、その思想普及につとめ、更に、職域別に献



血台帳を作成するなど献血者の確保をはかります。



第1回

わんぱく相撲

団体24チーム個人163人出場

第一回市わんぱく相撲大会（主催：市相撲連盟）が五月二十日、わかさ公園で開催されました。小学生ならだれでも参加できるとあって、団体二十四チーム、個人一六三人が出場し、元氣なチビっ子たちの熱戦が展開。手に汗にぎる一戦一戦に大人たちも一喜一憂し、拍手と歓声が沸き起こっていました。

土俵下で観戦する市相撲連盟の牛嶋康文会長は「相撲を盛んにするには底辺を拡げることが大切。子ども相撲大会の構想を温めつけ、十年たつて、今実現した。西ノ海相撲クラブも誕生し、子ども達も立派な相撲がとれるようになった。これも関係者の熱意が実ったもの」と感慨無量の様子でした。なお、成績は次のとおりです。

(敬称略)

団体戦優勝 住吉Eチーム

(先峰) 山下 祐介

(次峰) 上妻 譲二

(中堅) 阿世知俊品

(副将) 深田 健

(大将) 濱尾 大悟

個人戦優勝

(二年生) 柳田耕治 (川迎)

(二年生) 中目龍也 (若宮)

(三年生) 柳田耕太 (川迎)

(四年生) 小倉秀志 (国上)

(五年生) 外園拓芳 (鞍無天狗)

(六年生) 太田 俊 (榕城)

トピックス

「まちの話題」募集

市総務課秘書広報係②1111

「市政の窓」では、市民の皆様からの情報をお待ちしています。地域の行事や催し物、めずらしい出来事など、お気軽にご連絡ください。



モダンに園舎一新

社会福祉法人聖母会「平和の園保育園」が進めていた園舎の改築工事がこのほど完了し、五月五日の子どもの日、関係者多数が参列し完成式が行われました。

新園舎は延床面積五四八㎡。鉄筋コンクリート二階建てのモダンな造り。県市補助はそれぞれ千四百十四万円。

林 扶美子園長は、「白蟻・塩害・雨もりに大変苦慮していただけない、関係者のご尽力に感謝しています。子どもは、自由の中で自分を発見し育っていくものです。そんな子ども達にとって、この保育園が魅力的な場所となるよう、これからも努めています」と話していました。



花里崎公民館が落成

上西の花里崎公民館の新築落成式が五月二十七日とり行われました。これまでの公民館が築後六十年を経過し、老朽化していたため、今回の新築となったもので、部落民の喜びもひとしお。

「餅まき」で完成を祝ったあと式典に入り、花里涼司部落長を代行して花里正茂さんは「永年の夢が叶った。これからも公民館を多くに利用し、調和とぬくもり、そして活力ある部落づくりを努めましょう」と呼びかけました。

花里崎部落は現在二十八戸。新しい公民館は延床面積六十六㎡。事業費は約五百五十万円。



春の山野草木展

種子島開発総合センターは、五月二十日から十日間、春の山野草木展を開催しました。

展示されたのは、ハハコグサ（キク科）やヒメハギ（ヒメハギ科）など種子島ではおなじみの草木七十七点。普段、見過ごしがちの草木たちも、鉢上げしてよく見るヒタツナミソウ（シン科）は桃色の可憐な花を咲かせていたり、ヒメハギはかわいい爪のような葉をつけていたり。入館者も思わぬ自然とのふれあいに足を止め、見入っていました。

総合センターでは、八月二十日から夏の山野草木展を予定しています。お楽しみに。

安納で移動音楽祭

軽音楽同好会「エイト・ビート」が主催する移動音楽祭（第十三回）が五月十九日、安納小学校体育館で行われました。

エイトビートの円熟した演奏に今回は、楠木康子さん伴奏による榎本尚子さんのソプラノ独唱、そして迫田真由美さんのピアノ演奏も加わり、内容もバラエティー。集まった校区民約百五十人は満足げに生演奏に浸っていました。

市教育委員会社会教育科の鎌田和好課長は「生の音楽演奏は豊かな心と感性を養う。結成15周年を迎えたエイトビート。ますます、文化向上に頑張っている」と語っていました。



5月の青果市況

種子島公設地方卸売市場

入荷量 163.8トン		島内産 75.5トン(46.1%)		
		島外産 88.3トン(53.9%)		
取引額 3,479万円		島内産 1,628万円(46.8%)		
		島外産 1,851万円(53.2%)		
種 類		入荷量トン	取引額千円	単価円/kg
島内野菜類	根 菜 類	11.9	1,200	101
	葉 茎 菜 類	17.6	2,884	164
	果 菜 類	22.9	3,146	137
	そ の 他	17.2	3,341	194
	小 計	69.6	10,571	152
島内果実類	い ち ご	1.1	1,156	1,045
	プリンスメロン	0.8	510	631
	そ の 他	2.2	1,147	520
	小 計	4.1	2,813	682
島内産花類・鶏卵・加工品・その他		1.8	2,901	1,545

◎5月の特徴…島内産の果実は、イチゴ、プリンスメロン、梅、ビワ等で、花は主に大・小菊、ナデシコ等でした。

◎野菜、果物、花類の出荷をご希望の方は種子島公設地方卸売市場（天神町②0216）をご利用下さい。

熊毛地区製茶共進会が五月二日、市農協会議室において開催され、本市生産者の出品茶が手摘み、機械摘み両部門において上位を独占するという好成績をあげました。

この共進会は、走り新茶の銘柄確立と生産加工技術の向上などを目的に毎年行われており、生産者は、お互いの出品茶を見比べて、原料の良し悪し、製造・保管技術について自らをチェックするという学習の場となっています。

審査は果茶業試験場技術員らがあたり、色、味、香り、外観で評価。その結果、手摘み部門一位に射場信雄さん（番屋峯）、機械摘み部門一位に下嶋勝美さん（番屋峯）が選ばれました。

出品されたお茶はいずれも高い評価を受けましたが、今年の作柄は霜害、塩風の影響で思わしくなく、関係者は防霜、防風対策の必要性を強調していました。

丹精の茶で競う

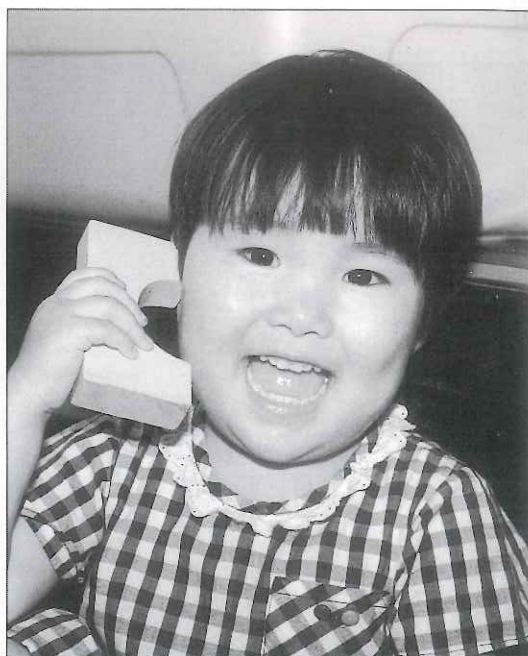




一生

自分の歯で 食べよう

第17回 こどもから むし歯をなくそう県民大会



園田 恵ちゃん（昭和62年2月13日生、父：敏光）川迎……平成2年6月6日の3歳児検診で虫歯1本もなく、きれいな歯をのぞかせていた（西之表保健所にて）

第十七回こどもから虫歯をなくそう県民大会（県主催）が六月五日、西之表市民会館で開催されました。

この大会は「県民に広く歯科保健について正しく理解してもらい、子供の時から虫歯を予防し、一生自分の歯で楽しい食生活を送ってほしい」と毎年行われており、離島での開催は今回が初めて。

大会では、まず主催者側から中原俊隆県保健環境部長が「次代を担う子どもたちの健康づくり、体力づくりを推進するため、乳幼児の歯科健診、歯科相談や乳幼児・妊婦の歯科集団健診を更に展開し

ます」と歯科保健思想普及の重要性を語り、続いて、橋原定男助役が「明眸皓歯（美しい澄みきった瞳と白い歯）は美しい女性を形容する言葉。本市も歯科医療行政として、フッ素塗布、巡回診療を行い虫歯予防に努めている。こじか号による離島診療など関係者の熱意、努力により近年、虫歯罹患率の低下など成果があがっている」と挨拶し、関係者に対し、謝意を述べました。

引き続き行われた功労者表彰では、永年、住民の健康管理に従事し、特に歯科保健の充実に功績のあった個人・団体に県知事表彰（県歯科医師会副会長の末野勝男さん）、県口腔保健協会会長表彰（中種子町の鎌田不二雄さん・屋久町母子保健推進員会）が贈られました。

虫歯予防は家庭の

習慣、しつけから

ところで、県はサンライフ運動の重点施策の一つに虫歯予防を取り上げ、「健康の源は、まず、虫歯予防から」と県民に強く呼びかけ、県歯科

医師会など関係機関の協力のもとで、各種の虫歯予防事業を実施しています。

しかし、昭和六十三年度に実施した歯科健診では、幼児の虫歯罹患率は、一歳六か月児で十七・三割、三歳児では七六・一割（全国平均五五・一割）に極めて高い値を示しており、乳幼児における虫歯予防対策は重要かつ緊急の課題となっています。

このような状況の中、大会で特に注目をあびたのは事例発表。西之表幼稚園教諭の尾山久美子さんは虫歯予防モデル園としての取り組みを報告し、①夜や休日の昼の歯みがき不徹底、②虫歯の多い子どもほど治療に行かないと指摘



現和の田之脇遺跡から出土した人骨と、復原された種子島の弥生時代人

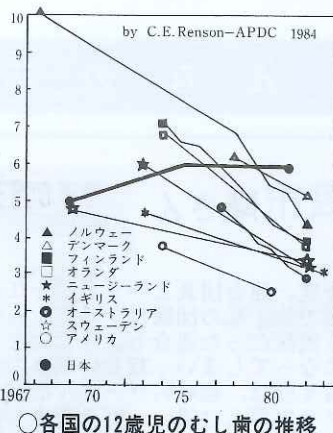
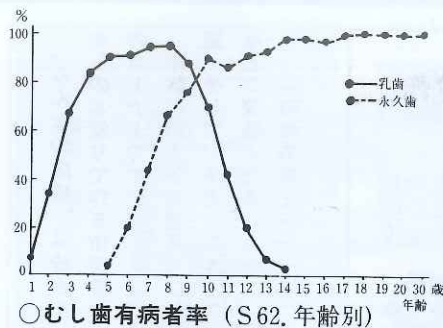
し、家庭での習慣やしつけがなければ虫歯の予防はできないとまとめました。

また、中種子町保健婦の遠藤和代さんは、①農作業に従事する母親も多く、子供の歯みがき等も徹底できない、②袋菓子等をそのまま与え、お菓子が子守りがわりになっている、など問題点を発表しました。

一歳六か月から二歳までのむし歯罹患率が高く、五歳児歯科検診においては、すでに永久歯がむし歯となっている幼児もいるというのが実態。

「妊娠中の歯科保健指導を行っているものの参加者が少ない」という関係者の声に対して、「歯が生えない時期か

○南種子町広田、中種子町鳥ノ峯、そして西之表の馬毛島の椎ノ木遺跡からも人骨が発掘されている。当時は、風習的抜歯（成人した際、あるいは食糧不足の際抜歯）が盛んに行われていたため、上顎切歯が抜去れているが、その他の歯は、2000年の時を超えて、しっかりしている。（種子島開発総合センター展示物）



特別講演

「むし歯予防におけるフッ素の効果について」

九州大学歯学部予防歯科学教室
森岡俊夫教授

「歯が大事、食べる楽しみいつまでも」が歯の衛生週間の標語。しかし、人の寿命の伸びに比べて歯の寿命はわずかしかな伸びておらず、人生後半の二十年間は不自由な食生活を送る結果となっている。欧米諸国では虫歯率が急激に減少しているのに、日本は横ばい状態にある。この一番の原因は、日本が日常的にフッ素の活用をしていないからと考えられる。

福岡県久山町では「歯の健康づくり運動」を積極的に展開し、フッ素塗布・洗口など虫歯予防を徹底した結果、十

らの歯科保健指導に力を入れてほしい」との参加者の意見も聞かれ、また、この大会、参加者が百五十人余りであったことも気になるところでした。

歯の健康チェックを

生後六カ月ごろから乳歯が生えはじめ、五、六歳ごろには乳歯と交代しながら永久歯が生え、十二、三歳ごろには親しらずを除いて二十八本が出揃います。

「生、自分の歯で食べよう」。

長い人生を健康に生きぬくために、親は我が子の歯を守り、子は歯を人生のよき友として正しくつきあっていかなければなりません。

「歯は健康の窓」。「ほおって治らないのは虫歯」。



今一度、ご家庭で歯の健康チェックをしてみたいかがでしょう。

事例発表

「むし歯予防モデル園を体験して」



本園は平成元年度「むし歯予防モデル園」に指定され、保健所の歯科衛生士の方々との綿密な打合せの上で、園児の虫歯予防対策を進めた。

モデル園の取り組みとしては、歯のみが残りし判定する歯垢染色を年四回以上、家庭でのむし歯予防の実施を促す母親教室を年二回以上開催。

歯垢染色を行うことで歯みがきが上手になったが、食後の歯みがきを確認する「歯みがきカレンダー」を見るかぎり、夜や休日の昼は歯みがきをする子は少ないようだった。

しかし、モデル園を終了し再び歯科検診を行ったところ有病者率、むし歯占有率などが低下するという良い結果も出ており、むし歯予防の重要性を痛感した。今後は、モデル園での体験を生かし、園と家庭両方でむし歯の予防に努め、罹患率を下げていきたい。

みんなの広場

この人にSPOT

日笠山 隆さん

市連合青年団長
(国上野木之平・園芸)



今度、連合団長という大役を任された日笠山です。私の団歴は7年で、入団した頃は5校区だった連合も、今ではたった2校区になってしまい、寂しい限りです。

青年団は、趣味のサークル活動やスポーツクラブ等とは違い、好きな事も嫌いな事も一緒に行っていくことで人間の幅を広げることが出来ると思います。

最近の青年は元気がない、覇気がない、地域社会に無関心、などよく言われますが、一人ひとりがバラバラでまとまりがなく、社会に訴える力に欠けている為ではないでしょうか。

青年層に元気がなければ、この西之表の将来の発展は望めません。私達は西青連の一員として、このまとまりの輪を広げるためにも、未加入校区の団にも協力を呼びかけ、加入を働きかけていきたいと思います。今年1年間、宜しくお願いします。

「みんなの広場」は皆さんからのお便りで作る市民参加のコーナーです。
市政に対するご意見、ご希望、そして、身近なニュースなどご連絡ください。
(市政の窓② 一一一)



徳肥(西一貞雄さん・古田上之町)

よもぎ(蓬)入りふくれ菓子

おやつ
お茶うけ



市食生活改善推進員

日高ヒデ子(安納・下郷)

<作り方>

1. よもぎは、沸騰した湯の中にソーダを入れて茹で、冷たい水で何回もよく洗い、ミキサーにかける。
2. 小麦粉、ベーキングパウダーをよく混ぜ合わせ、ふるいにかける。
3. ①と②に砂糖、水を加え、よくこねる。
4. 蒸し器に布巾を敷き、型を整えた材料をこの中に入れ、火にかける。

※ 湯気が始まってから30分~40分で出来あがります。

材 料	1. 小麦粉	350 g
	2. 砂糖	300 g
	3. ベーキングパウダー	大さじ1杯
	4. よもぎ	60 g
	5. 水	約400cc

家庭で簡単に出来て、子供のおやつ、大人のお茶受けなどによい“ふくれ菓子”です。昔は、田植えの時のおやつや、旧の5月5日の節句に欠かせないお菓子でした。

サネン葉やカカラン葉に包んで蒸してもよく、また、よもぎは季節にたくさん摘み、茹でて冷凍庫に保存しておけば、いつでも利用できます。

中村祐太郎	南村香織	中村比呂人	川畑尚紀	町畑尚紀	日高康生	隈元美樹	上原美樹	今村彩音	中目剛史	古元亮司	中目天馬	久保春香	延時健太郎	西村健太郎	鮫島龍之介	柳田美衣	武田竜也	古田清渚	松田駿	岩元翔吾	濱邊大貴	鳥丸大貴	荒木めぐみ	上妻慎治	岩下洋人	武田亮	河内咲子	出生児		
逸夫	年弘	正人	勝義	紳一郎	直己	良守	哲郎	智広	啓喜	博文	一朗	健二	勇男	茂雄	利雄	数二	保和	春男	正弘	保義	郁治	洋典	時弥	久宮	納曾	若宮	小牧	鴨女	上之原町	保護者
国上中目	鞍立	本立	若宮	若宮	城	松島	西町	鴨女町	鴨女町	下石寺	中西	美浜町	美浜町	鴨女町	納曾	武部	立山	浜脇	中目	美浜町	洲之崎	松島	上之原町	鴨女町	小牧	若宮	納曾	住所		

おめでとうえ

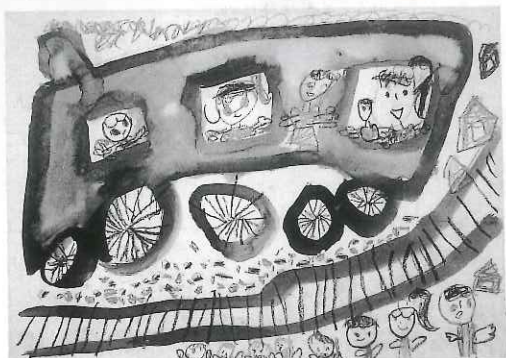


市民ギャラリー

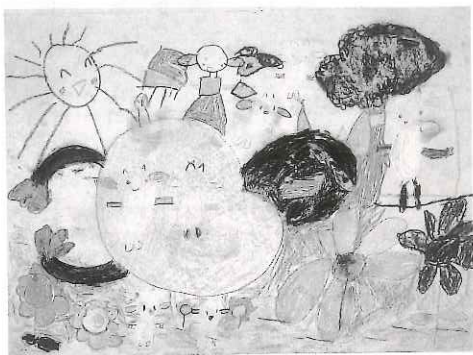
‘89熊毛美展教育美術振興会賞作品

(学校、年齢等は出品時)

▶迫田 洋子ちゃん(基督幼稚園四歳)



▶黒田久美子ちゃん(現和保育園四歳)



▲佐々木可奈子さん(国上中目)

あなたの健康づくりにお手伝いします

西之表市民体育館トレーニング室

料金 1時間100円



市民体育館にこのほど各種のトレーニングマシンが完備され、健康づくりを楽しむ市民の方々に喜ばれています。

この施設は、これまで運動らしい運動をしていない方々でも気軽に汗を流し、スポーツに親しみながら、体力、健康づくりが出来るよう設置されたもので、トレーニング室には、エアロバイク、パワープレス、セットバーベルなど本格的マシンが多数。

利用料金も一人一時間一〇〇円。競技連盟やクラブ等に加いし、日頃競技力向上を目指している方にも、筋力づくり、パワーアップを目的とする補助的運動としても利用できます。ご活用ください。

なお、ご利用は第一月曜日を除く毎日午前八時半から午後十時まで。

市民体育館(②一九一一)

ごめいふくを
お祈りします

人口の動き

平成2年6月1日現在(前月比)

総数…21,207人(-1)
男…10,117人(+2)
女…11,090人(-3)
世帯数…7,777世帯(+1)
市の面積…207.43km²

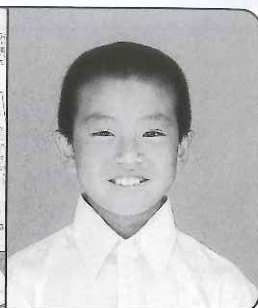
うぶごえ・ごめいふくは
五月中の受け付け分です

氏名	年齢	住所
小川 まき	70歳	川 迎
波江野 巖	89歳	沖ヶ浜田
柳川 イク	67歳	柳 原
烏帽子義廣	53歳	東 町
深田 ノブ	88歳	深 川
住吉 翠	79歳	美浜町
島 直則	97歳	生 山
中河 開	78歳	浦 田
長野 一	59歳	大 崎
牧瀬 初生	58歳	朝日ヶ丘
小濱 スガ	86歳	竹 鶴
小倉モリ子	30歳	上能野
田中 榮治	39歳	上古田
安元 ミエ	74歳	竈ヶ崎
濱口喜三男	66歳	浜之町
坂元 真人	6歳	美浜町
中道アイ子	57歳	川 氏
寛 龍平	61歳	国上中目

新着図書（市立図書館）

- たんぽぽえほんシリーズ
第1集かゆいかゆい他1～18巻
○どうわのいずみにいちゃんの赤ちゃん他
○中学生の勉強法シリーズ
○恐るべき輸入食品
○星座博物館 春夏秋冬
○恐るべきフロンガス汚染
○原発核燃料サイクル六ヶ所村で
何が起っているか
○キッチン
○天保紅小判
○愛の墓標
- (作) 本村 裕一
(絵) 尾崎 真悟
堀 直子他
石井 郁男
港湾労働組合
瀬川 昌男
泉 邦彦
- (編) 佐原 勉
吉本 ばなな
山手 樹一郎
阿刀 田 高

みんなの広場（読書コーナー）



『ゾウのたび』を読んで

伊関小学校三年（現在、同校四年） 沖田

誠

ゾウのすんでいる南の国に、雨のふらない日がつづきました。それで、ゾウたちは、水のある所をさがしに旅に出ました。

年とつたゾウが先頭につき、いく日も歩きつづけました。大きな水あびもできません。

読んでいくうちに、とてもかわいそうに思えてきました。

でも、ゾウたちは、くじけずに、しんぼう強く、水のあ

るぬまへと歩いていきました。やがて、先頭の年とつたゾウが、ウオオウとさけびました。そこへ行ってみると、水はなく、少ししめったどろぬまでした。とうとう、子どものゾウはがっかりして、すわりこんでしまいました。ほかのゾウたちも、しめっている土の上にねころぶだけでした。

そんなゾウたちをみて、ぼくは、かわいそうでたまりませんでした。

しばらくして、しらすぎのむれに出会いました。しらす

ぎは、ゾウのむれを見てここにとんできたのでした。シラサギたちは、ゾウのしわの中に虫がいることを知っていたからです。こつんこつんと、せ中の虫を食べてくれるのです。

年とつたゾウが言いました。「しらすぎは、水のある所にすんでいるぞ」。そうか、この近くに水があるんだなと、ぼくは、うれしくなりました。

またしんぼう強く、しらすぎの後を追って行きました。

子どものゾウは、つかれてとうとうねむっているところをおとなのゾウたちにおこされしました。まだ小さいのかわいそうだなと思いました。

いく日もいく日も歩きつづけましたが、いつのまにかしらすぎのむれがいなくなってしまうしました。どうしてなん

だろう、ふしぎだな。何かおこるんじゃないかと心配になりました。

ところが、ある日、大きなぬまに出会いました。水が

いっぱいあり、しらすぎがえさを取っていました。やったあ、ついに水のある所に着いたんだ。よかった、よかった。ゾウたちは、つかれをわすれ、水を飲み、大よろこびでドドドドと鳴きました。水の中に入っではらいっぱい飲むもの、ぬまのへりへ行き、草の上に休むもの、とても幸せそうでした。

とつぜん、「ダン」という大きな音がしました。何だろう。一体何がおきたのか。それは、かりゅうどが、わかいゾウめがけて、うっていたのでした。ほかの鳥たちも、ゾウといっしょににげました。

その時、年とつたゾウがかりゅうどめがけて立ちふさがりました。うたれてもふんばり、ほかのゾウたちがにげるまでがんばりました。そして、とうとう帰ってくることはありませんでした。

ぼくは、この本が大好きになりました。

この年とつたゾウのように、なにか思いの、ゆう気のあ

る人間になりたいと思います。

読書感想文コンクール（市立図書館主催）特選作品より

交通事故発生状況

平成2年6月15日現在(対前年同月比)

※死者傷者とも発生場所での件数です

区分	発生件数	死	者	傷	者
西之表市	26(+4)	0(-1)		33(+2)	
中種子町	8(-3)	0(±0)		10(-5)	
南種子町	9(±0)	0(±0)		13(+4)	
計	43(+1)	0(-1)		56(+1)	

※7月の展示

黎明館収蔵資料展 7/1～7/31
(種子島と西南戦争)

鹿児島自然美画展 7/21～7/30

夏咲きエビネ展 7/23～7/26

※8月の展示

タナバタ作品展 8/1～8/30

夏の山野草木展 8/20～8/30

夏休み理科作品展名付会 8/23

鉄砲館だより



種子島開発総合センター③3215

心のふるさと

種子島で

池坊いけばな教授

井手上 和子さん

（鹿児島市在住）



「鹿児島県に池坊のいけばなを伝えた先人は種子島の人」と教えられた時の驚きと感動は、第七回社中展（五月三日）十日、種子島開発総合センターを終えた今なお、私の心深くあらたな思いとなつて限りなく広がっています。

二年前のことでした。指宿市で開催された池坊全国大会における宗匠のこの言葉は四何と素晴らしいことでした。夢ふくらむ種子島!!

「深い文化秘め

季折々に巡り咲く草木と重なり、私の心を遠い昔へと導いてくれました。

羽生慎翁道則



羽生月窓（慎翁）之碑…東京泉岳寺の正門わきに、東京を中心とする門弟一同によって建立された彰徳碑。42世池坊専正題額、鹿児島県出身の漢学者重野安繹碑文。

羽生慎翁（半左エ門道則）は文政9年（1826）、種子島西之表にて生まれる。明治2年京都遊学。42世専正宗匠について華道を学ぶ。その後もしばしば入洛して華道を修め、池坊いけばなを種子島へ広める。明治22年、東京に池坊出張所が開設され、初代所長に就任。東京に池坊いけばなを広める。明治34年2月没。行年75歳。専正宗匠の日記である『日々記』には、明治8年以後来慎翁の来坊稽古の模様や免許の次第が記録されている。当時の有力門弟の作品を集めた『後百花生』には、上下巻合わせ100図の中、種子島一家一族をはじめ種子島の門人作品37図が収録されており、種子島でのいけばな隆盛の様子が知られる。（資料提供：池坊総務所）

う。何と素晴らしいことでしょう。

種子島の生んだ偉大な先人

羽生慎翁道則先生を初め、生

花後百花生に見られた百図の

うちの三十七図にも及んだ種

子島出身の方々の作品図や、

専正日々記にあった当時の先

人の様子等、熱い思いが歴史

パネルよりひしひしと感じら

れ、身震いするほどでした。

宗匠代々生花図も心魅せら

れ、"時よこのまま"と思う

ほどに感動した一時でした。

長い歴史の中に息づいてい

る生命への実感、歴史とは文

化とは……目で見えるいけばな

の歩み歴史パネルは、見る人

に多くのことを語りかけてく

れました。次代を担う若人や

子ども達の心の中に夢を育む

希望となつていくことを願っ

ています。

ほんとうに種子島開発総合

センターで開催できましたこ

のようこびは、生涯の良き心の支え、励みとなりましょう。

榎本市長様を初め多くの

方々より身に余る温かいご理

解とご厚情賜りました。又、

開催中いただいたセンターの

東先生や職員の方々のご親切

は、社中にとつてどんなにう

れしく、疲れた心を柔らげて

くれたことでしょうか。出会

いのよろこびを感謝のうちに

実感しています。

センターの宮浦先生の道案

内をいただき、心にかかつて

いました先人への墓参が開期

中やつとかないました。歳月

の重みが全身に伝わってきました。言葉ではとても言い尽

くせない思いで一杯でした。

又もや、宗匠のことばが思い

出され、不思議な衝動にから

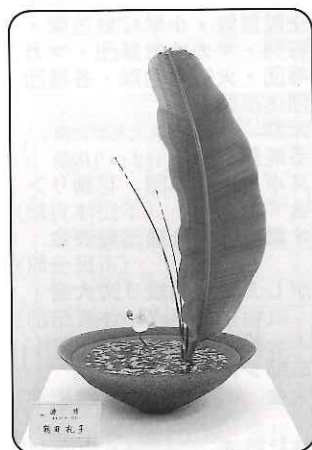
れました。遠き日の先人の熱

いおもいをいかにして一人で

も多くの人々に伝えるべき



第7回井手上和子社中展「時・今ここに」
一目で見えるいけばなの歩み歴史パネル



鶴田礼子さん（松島）



中島啓子さん（浜脇）

か、永久に感動を分かち合える記念碑建立への夢を、雨に濡れて美しく咲き誇る薄紫色のあじさいの花に託す朝夕です。夫の赴任で生まれて初めての種子島にまいりました十六年前のことを懐かしく思い出します。思い出一杯の種子島、心のふるさと種子島のご発展を心より祈りいたします。花の心を心として共に生きることを願いつつ。

第21回 種子島鉄砲まつり



鉄砲まつり 特別企画

7/20~27	マカオ号 来島
7/20~24	日ポ交流史の舞台 「マカオと種子島」展 会場…市民体育館
7/21 13:30~15:00	カニーニャ・ヴェルデ合唱団 フ・コン舞踊団発表会 会場…市民会館

ボランティア募集

今日、国際化の時代にあって種子島国際友好協会では、外国人との友好親善のため行政機関ほか諸団体への協力等を行っています。

本年も7月21日、22日開催される鉄砲まつりにマカオから親善使節団が数十名来島参加します。例年、これらの対応には人手が不足しており、1人でも多くの協力が欲しいところです。

外国語のできる方はもちろん、できない方も結構です。有志の方々のボランティア活動をお願いします。

<連絡先> 西之表市西町6, 991番地

種子島国際友好協会

中村 直行 (☎2-0392)

7
月
21
日
(土)

- 8:00~9:30 ・墓前祭 (御坊墓地)
- ・時堯公銅像献花 (時堯公銅像)
- 9:00~9:30 ・火縄銃試射 (わかき公園)
- 9:30~10:00 ・出発式典 (")
- 10:00~13:00 ・パレード (市街地)
- <富士鼓笛隊・小学校鼓笛隊・南蛮行列・マカオ舞踊団・マカオ合唱団・火縄銃砲隊・各種団体・団体手踊り>
- 10:10~10:30 ・鉄砲太鼓 (鹿児島銀行横)
- ・郷土芸能発表 (おまつり広場)
- <国上スポーツ少年団・花踊り>
- 10:00~14:00 ・お茶会 (市民体育館)
- 13:30~15:00 ・マカオ舞踊団、合唱団発表会 (市民会館)
- 12:30~17:00 ・たねがしま鉄砲船競り舟大会 (西之表港内・体育館前)
- 18:00~20:40 ・子供・一般演芸大会 (西町屋外)
- ・大門三郎ショー (劇場)
- ・花火大会 (新港・池田港)

7
月
22
日
(日)

- 9:00~
- 10:00~16:00 ・八坂神社祭典 (八坂神社)
- ・パレード (市街地)
- <榕中吹奏楽部・太鼓山・御神幸・ミス種子島・女山車・子供山車・宣伝パレード・マカオ舞踊団・マカオ合唱団>
- 12:00~13:30 ・港まつり (西之表港)
- <マカオ号・漁船パレード>
- 18:00~21:30 ・子供・一般演芸大会 (西町屋外)
- ・カラオケ大会 (劇場)
- ・マカオ合唱団 (")
- ・小倉新二ショー (")

たねがしま鉄砲船 出場チーム募集 締め切り 7月16日
競り舟大会

1チーム8名編成

<申込先>

種子島鉄砲まつり実行委員会事務局

(市商工水産観光課内2-1111内線270)

中学校卒業程度

認定試験

平成2年度就学義務猶予免除者の中学校卒業程度認定試験が実施されます。

これは、病気などやむ得ない理由のために、義務教育諸学校に就学することができないで、保護者が就学させることを猶予または免除された者に対して、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。

合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

▽願書受付期間：八月六日

(月)～九月五日(水)

▽試験日：十一月九日(金)

▽試験会場：県庁東別館

▽試験科目：国語、社会、数学、理科、外国語

▽問い合わせ先、願書受付場所

県教育庁学校教育課義務教

育係(〇九九二―二六―八一

一一内線三八七四)

育係(〇九九二―二六―八一

教育相談のご案内

学校に行きたがらない、いじめられている、しつけや育

て方で悩んでいるなど、子ども

の教育上の問題で困っている

方の相談に熊毛教育事務所

(相談の窓口：種子島開発総

合センター内)が応じていま

す。面接相談、電話相談、出張

相談で応じており、相談は

無料で、秘密は守られますの

で、お気軽にご相談ください。

▽相談日：毎週火曜日

(午前八時半～午後五時)

▽相談場所：種子島開発総合

センター図書室(③三二五)

▽教育相談員

大木 鼎(新城③三二八二)

宮浦五雄(中目③二九四五)

※火曜日以外の日は、熊毛教

育事務所(②一一三一内線三

三四)又は各相談員宅へご連絡

ください。

サマー・ジャンボ

宝くじ

一等賞金六千万円が当たる

「サマー・ジャンボ宝くじ」

の予約受け付けが七月十九日

(木)から始まります。

これは、全国自治宝くじの

ひとつで、その収益金は全国

の市区町村の災害対策と明る

く住みよい町づくり等に使わ

れています。

本市も平成元年度融資とし

て三六〇万円を受け、消防施

設整備事業の消防ポンプ車

(BDI型)一台の購入費に

役立てられました。

▽宝くじ予約申込み：七月十

水道業務委託者の紹介

平成2年度の上水道、簡易水道の量水器検針および水道使用料収納事務の業務委託をした方々は次のとおりです。

市民の皆様のご協力をお願いします。

上 水 道

事務	委託区域	受託者名
検針事務	竹鶴・桃園・本立・上之原町を今年川全区除く	大石 末雄
集金事務	古園・野首・松園・納曽・天神・島町・田屋敷・小牧・城・小野・鴨女・上石寺	西村俊一郎
集金事務	美浜町・洲之崎・西町・中西・中目・小牧・池野・中町・池田・壺泊	佐久川清英
検針集金事務	竹鶴・今年川・桃園・上之原町・本立・平田	村山 道男 大石 和夫 二木ヨリコ 鈴木 末男 坂元 和子 坂元 嘉勝

簡 易 水 道

委託区域	受託者名	委託区域	受託者名
上西池之久保	松里ミヨ子	伊関沖ヶ浜田	沖田 三秋
〃 柵之峯	森園 寿泰	榕城牧之峯	古賀 正人
〃 横 山	田本 実美	安 納 軍 場	平原 美良
〃 大花里	名越 笑子	〃 大 平	鎌田 孝男
〃 花里崎	花里 涼司	〃 峯	栗田 朝吉
〃 大 崎	平原 郁代	〃 下 郷	鎌田 秀志
榕城成水	中島みつる	現和庄司浦	濱元 辰雄
国上桜園	山西 道雄	安城上之町	新迫ハマ子
〃 白 石	森 国治	〃 下之町	田上スミエ
〃 野木平	江口 愛子	現和田之脇	梅村 健一
〃 中 目	青野マスヨ	〃 浅 川	長田 米蔵
〃 奥	岡元 一美	〃 下之町	西門 誠
〃 久保田	宮下トク子	〃 上之町	小山田昭男
〃 浦 田	小浜 一信	〃 屋仁吾	平園 和久
〃 湊	大河 栄二	古田 古田	長野 武真
〃 上之古田	永田 只男	住吉里之町	上妻アヤ子
〃 寺之門	長野 静子	〃 中之町	中村 重二
伊関柳原	下江 一郎	〃 浜之町	原川 義夫
〃 又 延	菊永 政利	〃 形之山	深田 福則
〃 浜 脇	鎌倉 輝男	下西下石寺	石川 正広
〃 伊 関	向田 武次	榕城岳之田	新村 好美

九日(木)～八月二日(木)

・予約券による場合は、全国

の宝くじ売場で。

・官製往復ハガキによる場合

は、〒一〇〇 東京都中央

郵便局留置 第一勧業銀行

宝くじ部。

▽引換期間：八月二十三日

(木)～九月七日(金)

▽抽せん日：九月二十一日

(金)

散歩道

大野林道

は、豊かな山の自然に
気軽に触れることので

きる場所の一つ。安城大野の南を流れる大川田川に沿って伸びる林道で、春には、ワラビ、タラの芽なども見かける。また、島では珍しくなった屋久種子五葉松にも出会えるが、何と云っても、国の学術参考林など自然林の大パノラマが素晴らしい。

ら涼を求めるには格好の場所（写真下）である。
その田んぼの持ち主の一人、万波の大山謙良さんは「太平洋戦争の末期、敵の種子島上陸に備えて、鍋割橋周辺は島民終結の場に予定されていたと聞いている」と語ってくれた。
確かに今でも大川田川の水は清く、豊かに流れている。
こうして、雄大な自然、優しい自然につつまれていると、その偉大さに胸を打たれる。

（編集室）



平成 2 年	休日在宅医		休日営業スタンド			
7 月 1 日 (日)	河内医院 納曽②0704	中目医院 野首③0350	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納①1111	
8 日 (日)	吉田医院 中目③2401	田上(眼)医院 東町②0250	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第 2 石堂②1219	内門商店 沖ヶ浜田②0291	向江商店 安納①1147
15 日 (日)	松崎医院 西町③2455	城西医院 中目②0243	種子島石油 鴨女町②1347	鮫島石油店 現和⑥0005	有馬石油店 安納①1103	
22 日 (日)	田上病院 松畠②0960		市農協第 1 川迎②0543	中村石油店 現和⑥0021	江口石油店 国上⑧0808	
29 日 (日)	池田医院 天神町②0260		有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑥0906	水口石油店 国上⑧0007
8 月 5 日 (日)	河内医院 納曽②0704	中目医院 野首③0350	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納①1111	
12 日 (日)	吉田医院 中目③2401	田上(眼)医院 東町②0250	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第 2 石堂②1219	内門商店 沖ヶ浜田②0291	向江商店 安納①1147
お盆 14 日 (火)	松崎医院 西町③2455	城西医院 中目②0243	全 店 休 業			
お盆 15 日 (水)	田上病院 松畠②0960		午 前 中 全 店 営 業			
19 日 (日)	池田医院 天神町②0260		種子島石油 鴨女町②1347	鮫島石油店 現和⑥0005	有馬石油店 安納①1103	
26 日 (日)	河内医院 納曽②0704	中目医院 野首③0350	市農協第 3 松畠③0128	中村石油店 現和⑥0021	江口石油店 国上⑧0808	